

意見書

当市中心市街地においては、八戸市中心市街地活性化協議会並びに八戸商工会議所、(株)まちづくり八戸及び行政や中心市街地関係者等が連携しながら、官民一体となって中心市街地活性化に取り組むことができた。

主な事業については、「八戸まちなか広場 マチニワ」が今年7月のオープンを間近に控えており、新美術館の整備事業も着々と進行しているほか、「八日町地区複合ビル」も今年度、工事着工が見込まれている。

また、花小路整備事業についても、平成29年9月、市と花小路周辺地区まちづくり協議会が「まちづくり協定」を締結し、今年度実施設計を行う予定であり、引き続き市の支援を頂きながら、具体的な整備内容や費用について協議を進め、地権者等の合意形成を図ることが不可欠である。

なお、平成29年度末をもって終了した第2期基本計画で掲げた目標指標のうち「空き店舗・空き地率」については、目標値を達成した一方、「歩行者通行量」と「市全体に占める中心市街地の居住人口の割合」については、未達成という結果になった。

八戸市におかれましては、その要因等について調査・分析し、第3期基本計画の認定を目指して、各関係機関との協議を進めていただきたい。

八戸市中心市街地活性化協議会

会長 福島 哲 男

